

探究活動報告会 あいさつ

皆さん、こんにちは。本日は忙しい学校生活の中、ようこそ防災新館においでくださいました。この防災新館は、3階に県教育委員会、今私たちがいる4階から上の階には、県防災局、県警察本部が入っています。防災新館に防災局や警察本部はじっくりきますが、教育委員会がなぜここに入っているのか。このことにつきましては、次に皆さんとお会いする時に、じっくりご説明申し上げます。

本日は、甲府第一高校と笛吹高校の皆さんに研究の成果を発表していただきます。今年度は休校期間が長期になり、学園祭や修学旅行などの学校行事や部活動をはじめ、高校生が主体的に活動する場面が十分にとれない状況になってしまいました。皆さんは高校生ならではの若い新鮮な感覚と視点で様々な地域課題に対する取り組みをされており、たいへん頼もしく感じています。

甲府第一高校は、国からの指定によるスーパーグローバルハイスクールとしての研究を経て、本年度より「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」の指定を受け、学、産、官、民の連携による、「やまなし創世に資する人材育成」を目指して活動を展開されています。

また笛吹高校は、普通科、総合学科、食品化学科、果樹園芸科からなる総合制高校で、地域で活躍できる人材の育成を教育方針の一つとしています。平成29年、笛吹市と包括連携協定を締結し、「学んだことを活かす」場面を大事に、台湾でのシャインマスカット販売実習など学びの場は世界へと広がっております。

二校の生徒の皆さん、本日は日程の関係で長崎知事の出席は叶いませんでしたが、皆さんの発表については、私から知事にお伝えします。限られた時間ではありますが、学校での探究活動の成果として、気がついたこと、提案したいことなど、お聞かせください。

引率の先生方におかれましては、日頃からのご指導に対し、そして感染症対策と学校生活の両立のご苦勞に対し、教育委員会として感謝申し上げます。また、本日の発表に対しコメントをいただける関係各方面の皆様方におかれましては、ご多用の中、ご参加いただきありがとうございます。生徒たちの研究発表について温かいご指導、ご助言をお願いいたします。

以上、本日はよろしく申し上げます。